



過去の定例会から本定例会までの一般質問通告一覧表はこちらの二次元コードから見るすることができます。



ここが聞きたい!

一般質問

テーマは自由

質問する内容は、議案とは関係なく、市政に関し自由に決め、事前に通告しています。

質問時間は40分

議員1人の質問時間は、市当局からの答弁も含めて、40分以内です。



市議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁が要約してありますが、各議員の二次元コードを読み込むと、一般質問の映像を見ることができます!

12月18日(木)・19日(金)の2日間にわたり、17人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の横は所属党派名(無党派は会派に属さない議員)

※各議員の提案の右上にあるロゴは、SDGs(エス・ディー・ジーズ)の17の目標に関連しています。

議員の提案

無痛分娩の補助、しっかり研究して



妊婦のイメージ

問 無痛分娩の経済的負担を軽減する費用助成については、公平性や実施体制、安全性の確保など、医師会等関係機関との調整などの課題がある。これらを踏まえ、先進事例を研究してまいりたい。また、本市の出産の際の経済的支援は「すくすくキノピー応援給付金」がある。

公平性、実施体制、安全性等が課題

問 無痛分娩は、麻酔を用いて陣痛を軽減し、母体の負担を和らげる出産方法であり、一般的に、通常分娩に比べ数万円から20万円程度費用が高いとされる。近年、県内でも無痛分娩費用に対する補助を実施する自治体があるが、本市での補助制度の導入について、見解は。



無痛分娩費用の補助実施の考えは

出産後の早期回復

小島 一心会 強議員



そのほか…「自治体情報システムの標準化・共通化」について質問

議員の提案

全ての子どもが共生する学校づくり



同じ環境で過ごすイメージ

問 モデル校の設置は、実践の蓄積やノウハウの共有ができ、その成果等を地域全体に広げる意義があると考えます。特別支援学校の児童・生徒による「居住地校交流」など継続的な交流や支援の取組もある中で、さらにインクルーシブ教育の推進に向けた研究を進めたい。

さらに推進していく研究を進める

問 全ての子どもが同じ環境で学び合い、共生社会を構成していくことを目指す「インクルーシブ教育」を推進するため、市内小中学校の適正規模・適正配置後のベンチマークとなるようなモデル校を先行して設置し、実証に取り組んでいくことを提案するが、見解は。



インクルーシブ教育のモデル校を

誰も排除しない

久保田 裕一議員



議員の提案

様々な対策を展開していくべき



クマ

そのほか…「物価高騰対策」について質問

問 国に対し、河川内の公園施設周辺を重点的に伐採していただけるよう要望しており、檻の設置についても協議を進めていく。ドローンによる探査は消防本部の協力により期間は未定だが定期的に実施することとなった。また、新庁舎整備にあわせて獣害担当直通電話が使用可能となったため周知している。

国への協力要請や対策を展開する

問 河川敷の樹木が繁茂したところにクマの目撃情報があるため、伐採による安全対策をするべきでは。また、クマ用の檻の設置や、他市が実施しているドローン探査や24時間対応の緊急ダイヤル設置にも取り組むべきと考えるが見解は。

渡良瀬川河川敷などのクマ対策

クマ対策

丹羽 孝志 議員
公明クラブ



15 熊の目撃情報が増える

議員の提案

クラブの運営方針、早く明らかに



放課後児童クラブのイメージ

答 適正配置後も、小学校単位で学校内や敷地内へ放課後児童クラブを設置することが望ましいと考える。適正配置の方向性がある程度確定したら、適正配置後の学校開校に間に合うように、具体的な協議・検討を進める。検討・決定した内容は、学校やクラブを通じて保護者へその都度お知らせし、ホームページ等も活用し周知してまいりたい。

小学校単位での設置が望ましい

問 小学校適正配置後の放課後児童クラブがどうなるのか分からず不安だ、という市民の声を複数いただいている。現在検討されている方向性、検討のスケジュール、検討内容の周知とその方法は。

適正配置後のクラブ運営の方向性は

放課後児童クラブ

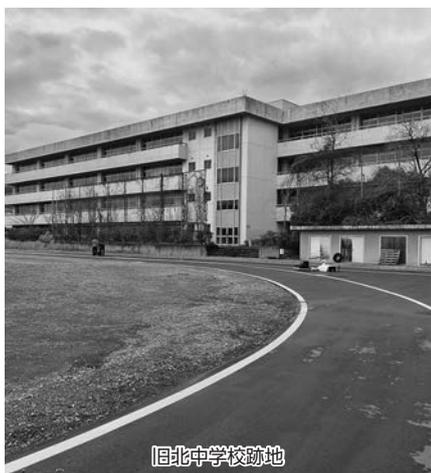
歌代 公司 議員
無党派



11 住み続けられるまちづくりを

議員の提案

無償で提供するぐらいの気概を



旧北中学校跡地

答 御指摘のとおり、群馬大学理工学部は、市の宝である。旧北中学校跡地利用は、これまで決定されている利用方法に基づき、恒久的に活用していただけることが最も望ましいと考える。大学から校舎を含めて活用の申し出があった場合は、その時点における財政状況や活用できる制度を踏まえる中で、可能な限り意向に沿えるようにしてまいりたい。

可能な限り意向に沿えるようにする

問 現在、跡地の一部については、群馬大学と使用賃貸契約を締結して利用していただいているが、市で更地にし、大学へ無償で提供するという気概を見せるべきだと考えるが、市長の見解は。

跡地利用に関して、市長の見解は

旧北中学校跡地

北川 久人 議員
一心会



11 住み続けられるまちづくりを

そのほか…「消防団」「土砂・枯れ木・枯れ草等、私有地搬入問題」について質問

議員の提案

新病院建設基金の設立を



桐生厚生総合病院

問 新病院建設への寄附は、桐生厚生総合病院の管理運営に係る基金へ積立の上、地域医療企業団へ支出する形での活用を考えている。新病院建設は、市民に限らず、近隣住民や本市出身の市外在住者等の関心も高いと考え、ふるさと納税の新たな寄附メニューとして追加し、寄附者の意向に沿った活用をしてまいりたい。

新たな寄附メニューとして追加

答 新病院建設への寄附は、桐生厚生総合病院の管理運営に係る基金へ積立の上、地域医療企業団へ支出する形での活用を考えている。新病院建設は、市民に限らず、近隣住民や本市出身の市外在住者等の関心も高いと考え、ふるさと納税の新たな寄附メニューとして追加し、寄附者の意向に沿った活用をしてまいりたい。



河原井 始 議員
桐生厚生総合病院
クラブ21



応援したい人たちの気持ちを形に

問 厚生病院は医療の核であり、病院建設を応援したい人が多く存在する。そこで、ふるさと納税における、ふるさと桐生応援寄附金申出書の寄附金の使い道一覧表に「新病院建設基金」の項目を追加することを提案するが、市の見解は。

そのほか…「孤立時代における老後の備え」「人口減少（少子化対策を見直す）」について質問

議員の提案

子どもたちへ必要な支援を当たり前



子ども

問 子どもの発達支援上の必要性に加え、支援を継続するための保護者の就労や生活との調整という現実があり、特定教育・保育施設と児童発達支援施設の同日利用の重要性が高いと考えるが、見解は。

改めて同日利用が可能であると周知

答 以前は同日利用を認めていなかったが、令和4年7月から、申請があれば基本的にすべて利用を認める方針に変更した。また、他市では「理由書」を徴取していないとのことであったため、今後、地域自立支援協議会等の機会に事業所を含む関係機関の意見も伺う中で、利用しやすくなるように運用を見直してまいりたいと考えている。



近藤 芽衣 議員
そうぞう未来
ハードルを低く



同日利用しやすい環境へ

問 子どもの発達支援上の必要性に加え、支援を継続するための保護者の就労や生活との調整という現実があり、特定教育・保育施設と児童発達支援施設の同日利用の重要性が高いと考えるが、見解は。

議員の提案

音楽で創る持続可能なまちづくり



コロ・フェスタ2025

問 11月に桐生市で開催されたコロ・フェスタ2025は多くの人で賑わい経済効果もあったと聞き及んでいる。そこで本市も「球都」と並び「音都」として聖地化を目指し、ミュージックツーリズムを推進すべきと提案するが見解は。

多くの課題もあるが検討していく

答 聖地化に向けては、運営体制の強化、財政支援の確立、演奏に適した施設の整備、市民参加促進、普及啓発、観光や地域産業との連携が必要不可欠であると考え。課題は多いものの他都市の成功事例を参考に、今後、本市の実情に即した取組を、関係部署や関係者との協議を深めながら検討してまいりたい。



園田 基博 議員
一心会
「音都桐生」提唱



ミュージックツーリズムの聖地化を

問 11月に桐生市で開催されたコロ・フェスタ2025は多くの人で賑わい経済効果もあったと聞き及んでいる。そこで本市も「球都」と並び「音都」として聖地化を目指し、ミュージックツーリズムを推進すべきと提案するが見解は。

そのほか…「地域担当職員制度の今までとこれから」について質問

議員の提案

太田へのアクセスを向上し時間短縮を



整備された錦琴平線

問 錦琴平線の延長工事と位置づけ、昭和橋から松原橋までを直線道路とする考えは。

答 御提案の太田強戸スマートーCなどへのアクセス強化は、広域交通ネットワークの利便性の向上において、重要なものと考えている。市全体の道路網計画との整合性を図りつつ、実現の可能性も含めて慎重に検討する必要がある。また、重要水防箇所位置付けられた堤防を活用する提案でもあるため、内容については関係機関と協議を行い、多角的な視点からその実現性について調査研究してまいりたい。

関係機関と協議を行い、調査研究



工藤 英人 議員
政策研究会
周辺整備事業



渡良瀬川左岸の直線道路整備を

問 錦琴平線の延長工事と位置づけ、昭和橋から松原橋までを直線道路とする考えは。



佐藤 光好 議員
政策研究会
鉄道利便性向上



国スポを目標とした停車場設置を

問 鉄道利用者の利便性向上に寄り添った対応は地域社会発展につながると考える。桐生球場前駅の向かい側、県道如来堂大間々線沿いにある敷地を活用し、東武鉄道停車場を設置してはいかがか。

新たな設置は難しい

答 停車場設置には、多額の整備費用、隣接する用地整備、所有者の意向等、様々な影響について慎重に検討する必要がある。現状、停車場を新たに設置することは難しい。しかし、公共交通の利便性向上は重要と考えており、来年度、おりひめバス路線の再編等の検討をする中で、鉄道の利便性向上を含め、公共交通ネットワークの改善を図ってまいりたい。

議員の提案

桐生球場前駅に東武鉄道停車場設置を



桐生球場前駅の向かい側にある敷地



辻 正男 議員
そつそつ未来
桐生市の玄関口



JR桐生駅構内のベンチ撤去の理由

問 JR桐生駅構内のベンチが撤去され、市民や利用者から困惑の声が多数寄せられている。ベンチを撤去した理由及びベンチ再設置について、見解は。

心ない利用者等管理上の問題のため

答 桐生駅に確認したところ、ベンチ撤去の理由は、一部の心ない利用者のゴミ放置や嘔吐などの衛生問題、夜間に酔客等が立ち去らないなど管理上の支障が続いたためと伺っている。撤去後、複数回駅長を訪問し、再設置について相談してきたが、意向はないとのこと。待合環境の維持のため、ベンチを必要とする方については市民活動推進センター「ゆい」の協力を得て対応していただいている。

議員の提案

JR桐生駅構内にベンチの再設置を



ベンチ撤去後の桐生駅構内

そのほか…「蛍光灯の2027年問題」について質問

議員の提案

都市計画道路小友線の今後の展望は



桐生市役所

問 これまでに両国橋の都市計画道路の整備については、地元説明会をはじめ、小友線の線形変更、都市計画の変更、両国橋の架け替え工事などの経緯があり大変重要な道路であると認識している。この都市計画道路小友線の計画幅員、また、道路脇の農業用水路については今後、どのような計画があるのか伺いたい。

答 計画幅員は13m、その中に現道脇の農業用水路を含んでおり、未確定だがボックスカルバート等の暗渠化工法を想定している。農業用水の機能が維持されるよう、足利市や農水組合と協議を重ね、最善の工法を選定してまいりたい。

そのほか…「境野町側計画道路」「市有空地の有効利用（桐生安全協会南側）」について質問



岡部 純朗 議員
おぐべ すみお
そうぞう未来
農業用水路



一般質問

定例会概要

議員の提案

「こども中心」の実質的な連携強化



オルタナティブスクール(NEXTAGE SCHOOL)の授業風景

問 私たちは、様々な事情や想いを抱えながら、学校での学びを選択できない子どもたちの学びを断じて守っていく必要がある。そのために、一人一人のこどもを中心に据えて、学校・教育委員会と民間スクールがチームとしてしっかり対話し、実質的な連携を強化すべきでは。

答 児童生徒がフリースクール・オルタナティブスクールへ通い始めた場合、教育委員会職員が当該施設を訪問し、児童生徒への支援内容や学校との連携方法について、代表者と確認している。公的・民間問わず、関係団体も含めた連携がこれまで以上に必要であると認識している。

そのほか…「電子地域通貨『桐ペイ』の果たしてきた効果と更なる可能性」について質問



山之内 肇 議員
やまのうちの はじめ
公明クラブ
不登校への支援



市議会の活動ほか

議員の提案

全ての生徒に対し、夢のサポートを



バスケットリング

問 現在の部活動の状況やクラブチーム入団が難しい家庭事情を鑑み、生徒の夢を応援するため、市有施設等を開放し、バスケットリングなどの運動設備を設置する見解は。

答 市有施設は自由に利用できるような開放は難しいと考える。また、河川公園は増水時に設置物を撤去する必要があり、児童公園は、小規模で他の利用者や近隣住宅への影響が懸念されるため、設置は難しい状況にある。しかしながら、様々な境遇の子どもが充実したスポーツ活動を行えることが重要であるため、他市の状況などを調査研究してまいりたい。

そのほか…「労働安全衛生規則の対応」について質問



周藤 雅彦 議員
しゅうとう まさひこ
クラブ21
中学校部活動



議員の提案

イエローカード2枚、責任をどう取る



飯島 英規 議員
無党派
生保・市庁舎問題



市政執行者としての責任は

問 桐生市に起きた2つの大きな事件である「生活保護事件」「市役所新庁舎汚職事件」を受けて、市政執行者として市長は責任をどう取るつもりか。

今後、二度と繰り返さないように

答 生活保護問題は、令和7年6月から6か月間、給料月額を30%減額させていただいた。福祉事務所が生まれ変わったと市民に認めていただけると、今後もしっかりと改善に取り組みたい。また、不正入札問題は、令和8年1月から同様の減額とし、今後、第三者委員会の検証等が円滑に進むよう注力したい。二度とこのような事態を繰り返さないよう取り組むことで、信頼回復に努めたい。



桐生市役所

そのほか…「外部人材の活用成果、観光大使・藝術大使・ふるさと大使・魅力大使・広報監・メディアプロモーション戦略監等」移動支援サービスにおいて詐欺事件発生か?」について質問

議員の提案

小・中学校統廃合計画の説明会実施を



関口 直久 議員
日本共産党議員団
主権者は住民



地元の人たちの意見反映は

問 小・中学校統廃合にあたり、地元住民は学校がなくなることに不安を抱えている。現状は主に保護者など学校関係者への情報提供が中心であるが、地元住民の意見反映は非常に重要と考える。教育委員会の見解は。

説明会の開催も含め、引き続き検討

答 学校適正配置の検討状況については市ホームページや「検討委員会だより」「広報きりゅう」等で情報提供を行っている。学校規模等適正化については、保護者や地域住民の皆様にご理解とご協力いただきながら進めていく必要がある。更なる周知については、説明会の開催も含め、引き続き検討してまいりたい。



住民説明会のイメージ

そのほか…「不祥事連続による市長の政治責任」「物価高騰から市民のくらしをまもる(重点支援地方交付金の活用)」について質問

議員の提案

市民・水泳協会からの要望に応えて



福島 賢一 議員
政策研究会
市民プール



老朽化した市民プールを再構築

問 桐生市運動公園市民プールは、築造以来50年余が経過し、各施設(建屋、流れるプール等)の損傷も進む中で、令和6年夏は1万6,314人と多くの方が利用され、利用者よりプール改築に向けた要望もあり、早期の再構築が必要と思われるが、その取組についての見解は。まずは**公共施設等総合管理計画**に

答 これまで老朽化した施設は随時修繕を行い運営してきた。また、水泳協会を中心に大会開催等に適した環境について様々な意見を踏まえ検討している。今後、策定予定の公共施設等総合管理計画の個別施設計画に最優先課題として盛り込んでまいりたい。



故障中のウォータースライダー

そのほか…「下水道事業」について質問